

【注意事項】

R20TS0757JC0100

Rev.1.00

2021.10.01 号

e² studio Smart Configurator プラグイン、
RL78 スマート・コンフィグレータ

概要

RL78 スマート・コンフィグレータの使用上の注意事項を連絡します。

1. LLVM for Renesas RL78 C/C++ Executable Project 作成時の注意事項
2. ポート入力バッファ機能に関する注意事項

1. LLVM for Renesas RL78 C/C++ Executable Project 作成時の注意事項

1.1 該当製品

- e² studio 2021-04 (RL78 Smart Configurator プラグイン V1.0.1) 以降

1.2 該当デバイス

RL78 ファミリ : RL78/G23 グループ

- RL78/G23 (30 ピン、32 ピン、36 ピン、40 ピン、44 ピン、48 ピン、52 ピン、64 ピン、80 ピン、100 ピン、128 ピン製品)

1.3 内容

e² studio で LLVM for Renesas RL78 C/C++ Executable Project を作成時に、言語に[C++]を設定して、[Use Smart Configurator]を選択すると（図 1-1）、スマート・コンフィグレータの生成コードと C++言語に互換性がないため、ビルドが失敗する可能性があります。

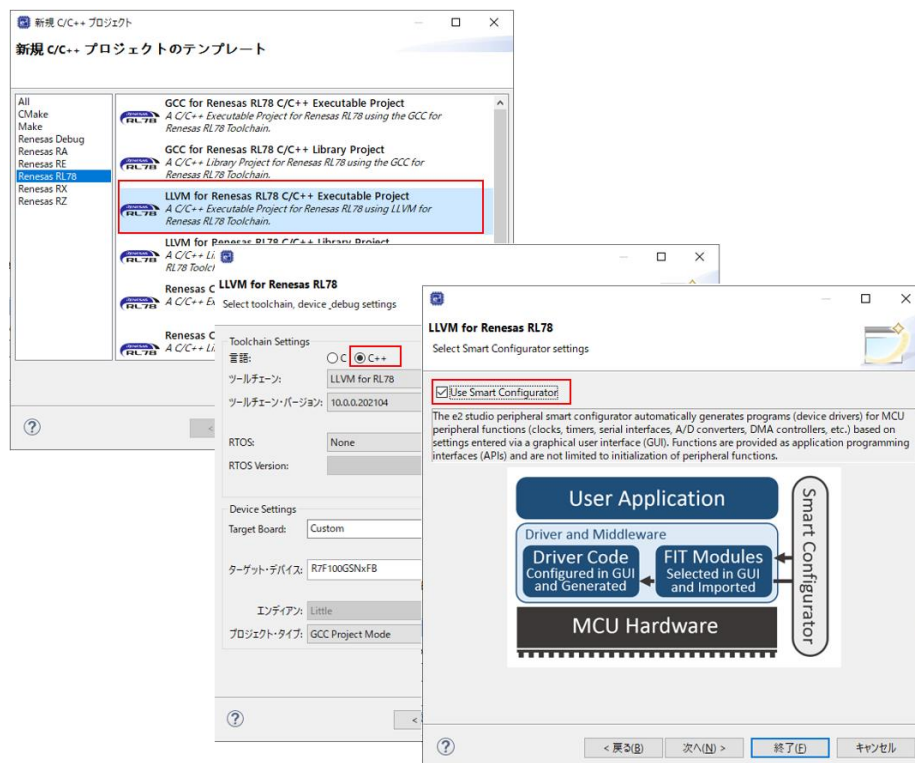


図 1-1 LLVM for Renesas RL78 C/C++ Executable Project を作成

1.4 回避策

C++言語を使用する場合は、[Use Smart Configurator]を選択しないでください。（図 1-2）

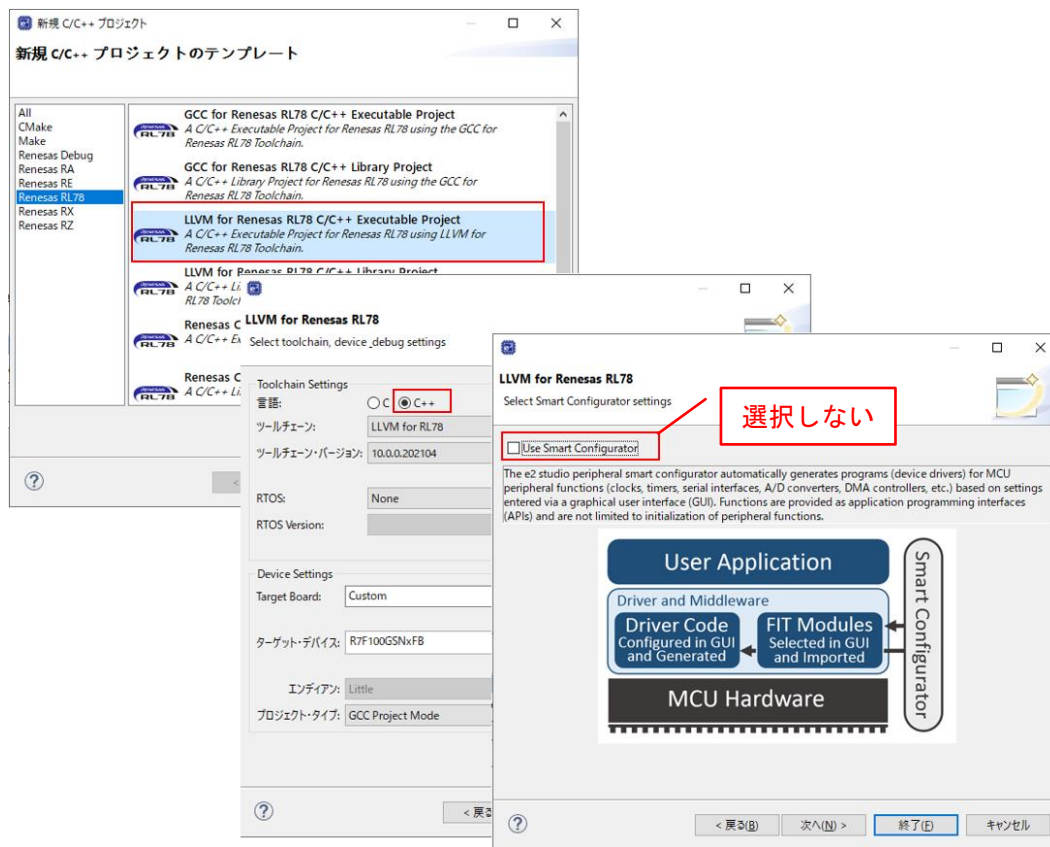


図 1-2 スマート・コンフィグレータを使用しない

1.5 恒久対策

次版で改修する予定です。（2022 年 1 月予定）

2. ポート入力バッファ機能に関する注意事項

2.1 該当製品

- e2 studio 2021-04 (RL78 Smart Configurator プラグイン V1.0.1) 以降
- RL78 スマート・コンフィグレータ V1.0.1 以降

2.2 該当デバイス

RL78 ファミリ : RL78/G23 グループ

- RL78/G23 (30 ピン、32 ピン、36 ピン、40 ピン、44 ピン、48 ピン、52 ピン、64 ピン、80 ピン、100 ピン、128 ピン製品)

2.3 内容

ポートコンポーネントの以下の Pmn の設定において、「使用しない」を選択し、かつ「入力バッファ」を選択していない場合（図 2-1）、本端子の兼用機能が正しく動作しません。

- RL78/G23 : 30 ピン、32 ピン、36 ピン、40 ピン、44 ピン、48 ピン、52 ピン、64 ピン製品
PORT0 (P00、P02、P03、P04)

PORT1 (P10、P11、P12、P13、P14、P15、P17)

PORT4 (P42)

PORT5 (P50、P55)

PORT7 (P71、P72、P74)

PORT12 (P120)

PORT13 (P137)

➤ RL78/G23 : 80 ピン、100 ピン、128 ピン製品

PORT0 (P00、P02、P03、P04)

PORT1 (P10、P11、P12、P13、P14、P15、P17)

PORT3 (P34)

PORT4 (P42、P43、P44、P45)

PORT5 (P50、P52、P53、P54、P55)

PORT7 (P71、P72、P74)

PORT8 (P80、P81、P82、P83)

PORT9 (P96)

PORT12 (P120)

PORT13 (P137)

PORT14 (P142、P143、P144)

ポート選択 PORT0

☐ すべてに適用

☒ 使用しない ☐ 入力 ☐ 出力 ☐ 内蔵プルアップ ☐ TTLバッファ ☐ 入力バッファ ☐ N-ch ☐ 1を出力

P00

☐ 使用しない ☒ 入力 ☐ 出力 ☐ 内蔵プルアップ ☐ 入力バッファ ☐ N-ch ☐ 1を出力

P01

☒ 使用しない ☐ 入力 ☐ 出力 ☐ 内蔵プルアップ ☐ TTLバッファ ☐ 1を出力

P02

☒ 使用しない ☐ 入力 ☐ 出力 ☐ 内蔵プルアップ ☒ 入力バッファ ☐ N-ch ☐ 1を出力

P03

☒ 使用しない ☐ 入力 ☐ 出力 ☐ 内蔵プルアップ ☐ TTLバッファ ☐ 入力バッファ ☐ N-ch ☐ 1を出力

P04

☒ 使用しない ☐ 入力 ☐ 出力 ☐ 内蔵プルアップ ☐ TTLバッファ ☐ 入力バッファ ☐ N-ch ☐ 1を出力

P05

☒ 使用しない ☐ 入力 ☐ 出力 ☐ 内蔵プルアップ ☐ 1を出力

図 2-1 Pmn の設定 : 「使用しない」を選択、「入力バッファ」を非選択

2.4 回避策

以下の手順に従って「入力バッファ」を設定してください。（図 2-2）

- 1) [PORTn]のページを開き、最上部の「すべてに適用」と「入力バッファ」を選択してください。これによりページ内の「入力バッファ」がすべて選択されます。
- 2) 各 Pmn において、「入力バッファ」以外の項目を設定してください。また、本設定後も「入力バッファ」は、すべて選択済み（チェックあり）であることを確認してください。

図 2-2 「入力バッファ」の設定例

図 2-2 「入力バッファ」の設定例

2.5 恒久対策

次版で改修する予定です。（2022 年 1 月予定）

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Oct.01.21	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。